

# 白沢の望郷ラインにトイレが設置されましたが利用者は増えるの？ 2018年まで毎年2億7.500万円の負担に見合う活用を

白沢町と川場村をむすぶ利根沼田望郷ラインのほぼ中間点にあたる、「新宿の森」、「雨乞山」へとつづく道の上り口で、ビューポイントの看板が設置されているところ（白沢町）にトイレが設置されました。

2004年（平成16年）から2018年（平成30年）まで、毎年約2億7.500万円を市は負担しますが、負担に見合った利用はされていません。

利用者を増やし、白沢町や池田地区などの活性化につながるような、望郷ラインの利用者増加を考える必要があります。



## 600人分の巨大焼きまんじゅうにびっくり！ 沼田名物の焼きまんじゅうをPR



「ぬまた市産業展示即売会」で10日、沼田名物の焼きまんじゅうをPRしようと、600人分の巨大焼きまんじゅうが焼かれ、参加者に切り分けられました。

直径70センチのまんじゅう3個を炭火であぶり、来場者や関係者が、味噌だれをつけると香ばしい香りにつつまれました。

## ぼくたちみんな がんばんばったよ 子どもたちが熱演 熊の子保育園で運動会

熊の子保育園（戸鹿野町）で11日、第45回運動会がおこなわれ、園庭には子どもたちの元気な声があふれました。

子どもたちは、リズムや戸板のぼり、竹おどりなどをおこない、子どもたちの元気な姿に、大きな拍手が送られていました。



## ぶらり散歩 めまた道 白沢町 その四 高平 白沢用水 酒呑み地蔵

白沢用水は、享禄3年（1530）沼田万鬼斎頭泰が、蔵内城（沼田城）を築くのに、城中及び町民の飲用水を確保するために、白沢川から水を引き、滝棚の原を縦断し、天文元年（1532）完成しました。

沼田市に水道ができるまで、この水が市民の生活を支える水として活用されました。



白沢用水取水口にある十二山神の文字塔と石宮

## 楽しさいっぱい 赤旗まつりはバスで 11月7日（日）午前6時 税務署前出発 バス料金 4000円（小学生以上）

前売り入場券 2300円（70歳以上は1500円）



お申し込み・お問い合わせは  
大東のぶゆき議員へ  
TEL 23-1519

※利根・白沢は、片品からバスが出ます。

2010年10月17日

NO. 232

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

# やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 TEL 23-1519 部内資料



志位委員長は経済対策で、大企業が輸出でうるおっても、雇用の拡大や中小企業に回らず、内需が不振を極めていることをただし、国民のふところをあため、内需を立て直すことなどを提案しました。

このころは、菅首相の所信表明演説に対する衆参両院本会議での代表質問がおこなわれ、日本共産党の志位委員長は、尖閣諸島の領有問題、経済危機を打開する対策、普天間基地問題などを取り上げ、いま国民が直面する課題での打開策を示しました。尖閣諸島の問題で志位委員長は、「先占」によって日本領に編入した日本の立場が、歴史的にも国際法上も根拠があり、中国が70年代になってから領有権を主張し出したことは成り立たないことを明らかにし、日本領有権の正当性を主張してこなかったこれまでの対応を改め、外交努力で問題を解決するよう求めました。

こんにちは 大東のぶゆきです



## ぶらり散歩 めまた道 白沢町 その四 高平 白沢用水 酒呑み地蔵

白沢用水は、享禄3年（1530）沼田万鬼斎頭泰が、蔵内城（沼田城）を築くのに、城中及び町民の飲用水を確保するために、白沢川から水を引き、滝棚の原を縦断し、天文元年（1532）完成しました。

沼田市に水道ができるまで、この水が市民の生活を支える水として活用されました。



白沢用水取水口にある十二山神の文字塔と石宮



国道の傍らにたたずむ酒呑み地蔵

「左大臣」で有名な大和酒造の向かいにたたずむ、「酒呑み地蔵」には、こんな話が伝わっています。

むかし雪のふる夕方、高平の造り酒屋に見知らぬお客がやってきて、お酒を3杯もおかわりをし、お金を払わずに帰って行きました。

雪に残った足跡をたどると、お地蔵様の前で消えていたので、顔を見るとうっすらと赤らんでいたのが、「酒地蔵様」とよばれるようになりました。